令和4年3月1日発行(毎月1日発行)No.1052 編集・発行／五城目町役場まちづくり課 〒018-1792 秋田県南秋田郡五城目町西磯ノ目1丁目1番地1 ☎018(852)5342 FAX018(852)3151 印刷／湖東印刷所

『わらしだ』とは五城目弁で、『子どもたち』の意味です

なつかしのごじょうめのわらしだ

作：大石清美 No.312

かう～があいさつ

ある頃は駄菓子屋と言えば、子どもたちの集まる場所でもあった。中には雑貨店を兼ねている駄菓子屋もあって、たとえば「さしかの店」のような屋号みたいなのがあって、5円玉・10円玉をにぎりしめたわらしたちのたまり場を毎日にぎわっていた。

ほとんどの店が自宅の一部を改造して作られていた。店内には、とうふや しょうゆ・さとう・あめ・ねじのきれっぱしなど、タワシ・ゴム長靴・クレヨンの他、習字紙や部屋などの文房具までおかれていた。

店のはりぐらさん手づくりの木製の看板がかかれていて、わらしたちは、そわそわしながらいろいろ選んでは、パッチなどのゲーム台としてつかっていた。

スーパーやコンビニなどでは体験できないわらしだけの世界だった。そこでじょんこの使いかた、やっぱ、あだち・ゆうき・ゆうじ・ゆうこ・ゆうこ・ゆうこ